

## ごあいさつ

令和6年4月1日に、校長として着任しました下田健一郎と申します。東西条小学校には、8年前に勤務していました。再びご縁があったことに感謝し、家庭・地域と共に精一杯頑張ります。どうぞ、ご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、令和6年度の東西条小学校は、98名の1年生を迎え、全校児童513名、21学級でスタートしました。本校の学校教育目標は「夢と志をもち、グローバル社会を挑戦し続ける児童の育成」です。校訓は「学ぶ・鍛える・仲良く育つ」で「えがおいっぱい」の学校を目指しています。

4月8日は、午前中に就任式と始業式、午後には入学式を行いました。始業式では、2年生から6年生に、「大切にしたい三つの目標」を話しました。一つ目は、「東西条小学校を『えがおいっぱい』にすること」です。本校は、以前から「えがおいっぱい」が合言葉です。自分やまわりの人が笑顔になるときはどんなときか、また、笑顔になるためには何が大切かを一緒に考えながら、一年間を過ごそうと話しました。

二つ目は、「校訓を大切にすること」です。東西条小学校の校訓は、「学ぶ・鍛える・仲良く育つ」です。「目標をもって学ぶとは、どんな姿か」「自分を鍛えるとは、何をどう鍛えることか」「仲良く育つには、どんなことが大切か」この校訓に込められた思いをみんなで一緒に考えながら生活し、この校訓に近づけた姿には、みんなで拍手を送ろうと話しました。

三つ目は「挑戦すること」です。「失敗図鑑」という本を紹介しました。失敗することは、自分を成長させるわくわくの種のようなもの、どんどん、いろいろなことにチャレンジして、新しい自分をつくっていこうと話しました。

入学式では、1年生として一番頑張ってもらいたいことを話しました。それは、「友達のだれとでも仲良くすること」です。仲良くできれば、学校が楽しくなり、自分だけでなく、友達も楽しくなります。友達と仲良く力を合わせて、楽しい学校生活を送りましょうと話しました。



新しい一年のスタートです。主役は子どもたちです。児童が安心・安全に学校に通い、未来を生きる力を育ていけるよう、家庭や地域と連携を図りながら、全教職員「チーム東西条小」として心をつなげて、教育活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年4月

東広島市立東西条小学校  
校長 下田 健一郎